

■職員給与改定に関する条例を可決 ■保育の必要性に関する基準が決定

12月定例会



大津保育園

12月定例会を5日から12日の8日間の会期で開きました。初日に26年度の一般会計補正予算に関する専決処分の報告があり、全員賛成で可決しました。また、審議対象議案として、26年度一般会計補正予算及び職員給与や保育の必要性の基準についての条例改正などを常任委員会に付託（※）・審議し、全て原案通り可決しました。また、議員発議により1件の発議があり、全員賛成で決議しました。その他、今議会でも10名の議員が一般質問を行い、町政全般にわたる真剣な議論を交わしました。

専決処分

平成26年度一般会計補正予算

衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査にかかる費用として126万8千7百円の専決処分（※1）の報告がありました（※2）。（※2）による。

議員発議

農協改革に関する意見書の提出

菊池地域農業協同組合からの請願書に基づき、「JAの協同組合としての事業・組織を制約する一方的な事業方式・ガバナンス制度・法人形態の転換等は強制しない」という趣旨の意見書の提出を決議し、全員賛成で可決。国に宛てて提出しました。



◆用語の解説◆

※1 専決処分

地方公共団体の議会が議決または決定すべき事項を緊急の場合や軽易な事項で議会の委任に基づくなどの特定の場合に限り、地方公共団体の長が議会に代わって処理することです。

※2 国庫支出金

国が地方公共団体に支出・交付する資金のうち、その用途が特定されているものをさします。つまり、今回の選挙に伴う費用は町の資金ではなく国から支出された資金を用いています。

常任委員会の役割ってなに？

議会は重要な諸権能を持ち、町政において大きな役割を担いますが、昨今の地方議会では議事が量的に増大すると同時に質的にも専門化しているため、全議員が参加する本会議にかわって、総務、経済、福祉のようなテーマごとに設置された委員会に議案が付託（議決に先立ち審査を委ねること）されるケースが増えています。大津町では各議員が3つの常任委員会に分かれて付託された議案を審査しています。

【大津町の常任委員会】

委員会	領 域
総務	総務部、会計課、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、他の委員会の所管に属しない事項
文教厚生	住民福祉部、教育委員会（教育部）
経済建設	経済部、土木部、工業用水道課、農業委員会

委員会付託議案：審議の流れ

